



2019年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年3月27日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社ニイタカ
 コード番号 4465 URL <https://www.niitaka.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 奥山 吉昭
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 佐古 晴彦 TEL 06 (6391) 3266
 四半期報告書提出予定日 2019年4月12日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年5月期第3四半期の連結業績（2018年6月1日～2019年2月28日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年5月期第3四半期	12,984	5.5	805	△4.0	838	△2.5	598	△1.9
2018年5月期第3四半期	12,310	6.3	839	△4.5	859	△4.8	609	△3.8

(注) 包括利益 2019年5月期第3四半期 506百万円 (△30.8%) 2018年5月期第3四半期 730百万円 (10.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年5月期第3四半期	101.30	—
2018年5月期第3四半期	103.27	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年5月期第3四半期	17,132	9,490	55.4
2018年5月期	16,210	9,138	56.4

(参考) 自己資本 2019年5月期第3四半期 9,490百万円 2018年5月期 9,138百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年5月期	—	12.00	—	13.00	25.00
2019年5月期	—	13.00	—	—	—
2019年5月期（予想）	—	—	—	13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年5月期の連結業績予想（2018年6月1日～2019年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,000	7.6	1,130	4.2	1,130	2.2	820	4.4	138.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1社（社名）尼多咖（上海）貿易有限公司、除外 1社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年5月期3Q	5,943,052株	2018年5月期	5,943,052株
② 期末自己株式数	2019年5月期3Q	39,426株	2018年5月期	39,382株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年5月期3Q	5,903,665株	2018年5月期3Q	5,903,700株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（日付の表示方法の変更）

「2019年5月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善に伴い緩やかな回復基調にありましたが、期間の後半には一部の業界、企業において業績に陰りが見え始めております。また、米国・中国による保護主義的な通商政策や地政学的リスクなどの世界経済への影響が懸念されており、先行き不透明な状況が続いております。

このような環境下、当社は、環境にやさしく、同時にコストパフォーマンスにも優れた「パウチ包装タイプ高濃度洗剤・洗浄剤」のラインアップの充実と販売拡大に継続して注力してまいりました。

また、フードビジネス業界の多様化するニーズに対応し、省力化や食の安全・安心に貢献できる製品とサービスの提供に努めてまいりました。

これらの活動が功を奏し、当第3四半期連結累計期間の売上高は、129億8千4百万円（前年同四半期比 5.5%増）となりました。

利益につきましては、原材料費や物流費が上昇したことや将来に向けた人材等への投資により費用が増加したことにより、営業利益は、8億5百万円（同 4.0%減）、経常利益は、8億3千8百万円（同 2.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、5億9千8百万円（同 1.9%減）となりました。

当社グループは、業務用の化成系事業を行っており、単一セグメントであるため、セグメント別の情報はありません。当社グループの品目群別売上高は、次のとおりであります。

<当社グループ製造品>（業務用洗剤・洗浄剤・除菌剤・漂白剤、固形燃料等）

大規模ユーザーの獲得が寄与し、「食器洗浄機用洗浄剤」の売上が増加しました。また、食の安全・安心意識の高まりによる需要の拡大も背景にあって、「除菌・消毒用アルコール製剤」の売上が増加しました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループ製造品売上高は、100億4千万円（前年同四半期比 5.4%増）となりました。

<仕入商品等>

当第3四半期連結累計期間の売上高は、29億4千4百万円（同 5.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

（資産）

資産は前連結会計年度末と比較して9億2千2百万円増加し、171億3千2百万円となりました。主には、「現金及び預金」が1億3千万円、つくば工場倉庫設備の更新等があり「建物及び構築物（純額）」が7億7千7百万円それぞれ増加しました。

（負債）

負債は前連結会計年度末と比較して5億6千9百万円増加し、76億4千1百万円となりました。主には、「長期借入金」が12億1千7百万円増加し、「短期借入金」が5億1千2百万円、流動負債「その他」が2億4千3百万円それぞれ減少しました。

（純資産）

純資産は前連結会計年度末と比較して3億5千2百万円増加し、94億9千万円となりました。主な増加は、親会社株主に帰属する四半期純利益5億9千8百万円であり、主な減少は、配当金の支払1億5千3百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2018年7月13日公表の通期の業績予想から変更は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,924,003	2,054,393
受取手形及び売掛金	3,759,433	3,806,948
商品及び製品	747,364	799,572
仕掛品	34,440	30,338
原材料及び貯蔵品	430,965	466,679
その他	131,505	218,408
貸倒引当金	△2,754	△2,650
流動資産合計	7,024,958	7,373,691
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,249,327	3,027,020
土地	3,136,945	3,136,945
その他(純額)	1,892,521	1,614,825
有形固定資産合計	7,278,794	7,778,790
無形固定資産		
のれん	6,832	5,124
その他	430,789	415,569
無形固定資産合計	437,621	420,694
投資その他の資産		
その他	1,482,674	1,572,692
貸倒引当金	△13,956	△13,585
投資その他の資産合計	1,468,717	1,559,106
固定資産合計	9,185,134	9,758,591
資産合計	16,210,092	17,132,282
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	946,039	998,788
電子記録債務	1,598,875	1,733,640
短期借入金	811,725	299,392
未払法人税等	196,354	88,332
その他	1,269,834	1,026,773
流動負債合計	4,822,829	4,146,927
固定負債		
長期借入金	646,943	1,864,282
退職給付に係る負債	1,248,157	1,288,508
その他	353,962	341,871
固定負債合計	2,249,062	3,494,662
負債合計	7,071,892	7,641,589

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	585,199	585,199
資本剰余金	595,337	595,337
利益剰余金	7,895,003	8,339,560
自己株式	△50,755	△50,820
株主資本合計	9,024,784	9,469,276
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	71,625	41,035
為替換算調整勘定	41,789	△19,619
その他の包括利益累計額合計	113,415	21,416
純資産合計	9,138,199	9,490,692
負債純資産合計	16,210,092	17,132,282

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年6月1日 至 2018年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年6月1日 至 2019年2月28日)
売上高	12,310,330	12,984,659
売上原価	7,196,969	7,739,413
売上総利益	5,113,360	5,245,246
販売費及び一般管理費	4,273,982	4,439,480
営業利益	839,378	805,765
営業外収益		
受取利息	6,073	6,340
受取配当金	11,621	8,658
受取賃貸料	16,977	20,062
為替差益	-	27,274
その他	16,318	19,613
営業外収益合計	50,990	81,949
営業外費用		
支払利息	6,241	6,667
賃貸収入原価	11,198	10,739
売電原価	4,655	4,291
周年事業費用	4,276	25,535
その他	4,064	2,256
営業外費用合計	30,435	49,490
経常利益	859,933	838,224
特別利益		
負ののれん発生益	15,651	-
受取保険金	-	3,013
その他	2,191	-
特別利益合計	17,842	3,013
特別損失		
固定資産除売却損	374	768
特別損失合計	374	768
税金等調整前四半期純利益	877,402	840,469
法人税等	267,749	242,416
四半期純利益	609,652	598,052
親会社株主に帰属する四半期純利益	609,652	598,052

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年6月1日 至 2018年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年6月1日 至 2019年2月28日)
四半期純利益	609,652	598,052
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	80,030	△30,590
為替換算調整勘定	41,121	△61,409
その他の包括利益合計	121,151	△91,999
四半期包括利益	730,804	506,053
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	730,804	506,053
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

第2四半期連結会計期間より、新たに設立した尼多咖(上海)貿易有限公司を連結の範囲に含めております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。